

一級河川浅川 河川改修事業

浅川は、旧金砂郷町を流下し久慈川に流入する延長約22km、流域面積約42km²の一級河川です。

このうち、副堰橋から郡戸橋の区間において、令和元年東日本台風の際に久慈川の影響を受けて堤防が決壊し、大規模な浸水被害が発生しました。

このため、県では、当該台風で被害があった区間を中心に、浸水被害の早期解消を図るため、堤防整備（嵩上げ）や河道掘削等の河川改修事業を実施しています。

事業計画	延長 4.1km (総事業費 約45.7億円)
事業年度	平成8年度～

<位置図>



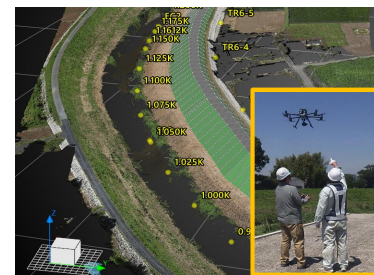
<河川改修状況（松栄町・中野町地内）>



Pick Up

浅川の堤防整備にICT技術を活用

ドローンによる空中写真測量を活用した3次元設計の作成、ICT建設機械による施工等により、生産性を向上



ドローンを活用した3次元設計